

議案第76号

宝塚市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

資料10 改定額を半額とする措置規定を実施した場合の資金状況

令和6年度の損益勘定留保資金の増減内訳及び期末残高は次のとおりです。損益勘定留保資金とは、未払金や未収金などをすべて精算した場合の資金残高です。

① 損益勘定留保資金の期首残高（「令和5年度予算書」より）

1,964,067 千円

② 損益勘定留保資金の増加額（「宝塚市水道事業経営戦略中間見直し」より）

措置規定を適用した場合の純利益	+60,288 千円	} 860,301 千円
減価償却費	+1,249,453 千円	
長期前受金戻入	△449,440 千円	

③ 損益勘定留保資金の減少額（「宝塚市水道事業経営戦略中間見直し」より）

資本的収支不足額 1,158,847 千円

④ 損益勘定留保資金の期末残高（①+②-③）

1,665,521 千円